

野良ネコ集団に驚いたニャー

JR新神戸駅で出産も

神戸・布引公園のハイキングコースに野良ネコの集団がたむろし、ハイキング客らを驚かせている。ハイカーや散歩する人たちがえさをやるため、あたりにすみついたらしい。夏になると、近くのJR新神戸駅ホームの天井裏に入り込んで出産するなど、したたかなところをみせているが、もとはと言えば、勝手な人間が捨てたネコ。市などは「飼育以上、責任をもつて」呼びかけている。

「飼い主は責任を!!」

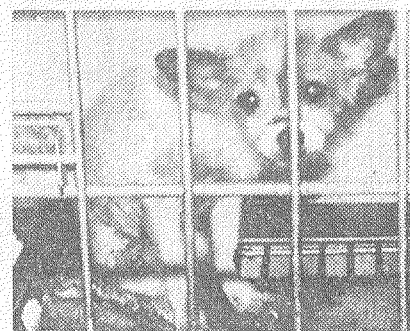
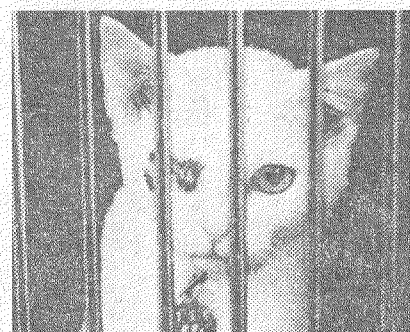
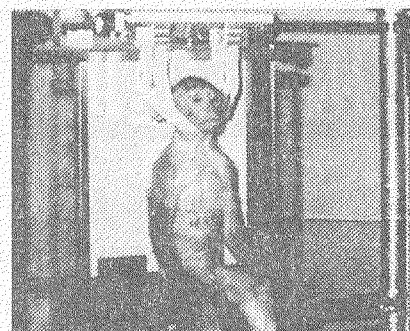
JR新神戸駅の話では、ハイキングコース付近のネコが駅舎内にまで入り込む

と。かゆくな

った駅員もお

り、仕方なく、天井裏にいたネコを引っ張りだして、消毒した、という。

いったい、あたりに何匹ぐらい野良ネコがすみついているかは不明だが、神戸は市中部土木事務所の話では、一度に十匹以上も集団で現れることがあるという。担当者は「高齢化に伴い、話し相手にネコを飼育し独り暮らしのお年寄りも増え、その分、捨てネコも増えているのでは」と推測。「ネコはイヌと違って捕獲されないから増えるのでし



「実験動物の叫び聞いて」

動物好きでなくとも目を が二十日から、神戸市中央
背けたくなるような写真展「区栄町通二丁目の南京町キ

ヤラリ「蝶屋」で始ま
る。題して「衝撃の動物実
験を限定する実験で片目

験写真展「声なき動物に代わって」。県内のOLや主婦、学生らでつくる市民グループ「動物実験を考える会」(駒井規子代表)が企画した。二十五日までの六日間。入場無料。展示されるのは、放射線を照射するた

20日から中央区で市民グループが写真展

をつぶされたネコ、ストレスを与えるため、ハンマーで足をくだかれた子イヌ「写真上から(いづれも主催者提供)」などの姿をとらえた写真パネル五十点。駒井さんは「私たちが目を背けてしまえば実験の道具にされる動物たちはいつまでもこの苦しみから逃れることができない。写真を通じて密室の動物の叫びを聞いてもらえませんか」と、参加を呼びかけてい